

事業の概要

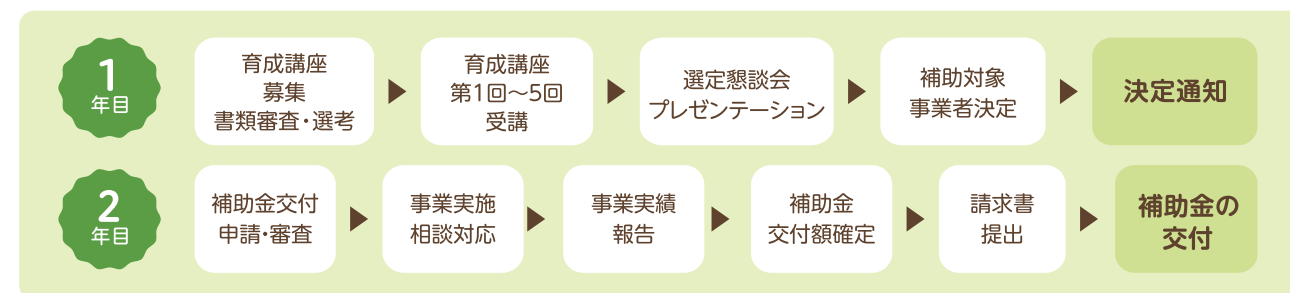
「地産地消ビジネス創出支援事業」には、**1年目の育成プログラム**と**2年目の補助プログラム**があります。

▶ 地域資源を活かした新たなビジネス創出を目指す事業者の皆様へ

STEP1	育成講座 (令和7年10月～令和8年1月)	全5回の講座で、事業プランのブラッシュアップを支援します。
STEP2	補助プログラム (翌年度)	選定された事業者には、事業開始に係る経費の50%以内(上限100万円)を補助。補助金申請・交付決定後に事業を開始していただきます。
STEP3	事業支援・報告	専門家による相談支援や、マルシェ等への出店支援を実施。事業開始後は中間報告会や、3年間の経過報告書提出が必要です。

※補助金交付申請書受理から補助金交付決定までは最短でも一ヵ月程度かかります。

▶ 事業の流れ ※今回の募集対象は1年目の方のみ



1年目

育成プログラム

〈育成講座受講者募集〉



受講希望の方は
こちらを
ご確認ください！

申込期限

令和7年
10月8日(水) 必着

募集人数

15名(予定。応募者多数の場合は選考)

申込方法



申込フォームは
こちらから

※二次元コードからお申込みをお願いします。

受講料

無料

受講決定の
通知発表

令和7年
10月24日頃を予定

問合せ及び
書類提出先

横浜市みどり環境局農業振興課ビジネス担当
〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10
TEL 045-671-2639 FAX 045-664-4425
E-mail mk-tisantisho-news@city.yokohama.lg.jp

募集対象

▶ 事業者の要件

次の各号を全て満たすものとします。

- ① 地産地消ビジネスに取り組む意欲があり、**全講座の受講及び選定懇談会への参加が可能な方。**
- ② 市内に事務所等を有し、市内で活動を展開しているもしくはこれから活動を開始する中小企業、特定非営利活動法人および新規創業者。
- ③ 横浜の農業・農畜産物のPRや地産地消に寄与する事業に自主的に取り組む方。
- ④ 次年度以降も継続して活動する見込みのある方。
- ⑤ 市税を滞納していない方。

▶ ビジネスプランの要件

- ① 市内産農畜産物の消費拡大に寄与するもの
- ② 消費者に市内産農畜産物を積極的に提供するもの
- ③ 市内産農畜産物を活用した加工品の開発など、付加価値を増大させるもの
- ④ その他、市内の地産地消に寄与するもの

講座受講料

無料

令和7年度

地産地消ビジネス
創出支援事業

育成講座 受講者募集 のご案内

地元食材で新ビジネスを切り拓く

横浜の農を生かした
新たなブランド
づくりをしたい！

横浜の食材を使った
銘産品、お土産
を作りたい！

市内産農畜産物
の魅力やサービスを
広げたい！

横浜市は、横浜みどりアップ計画に基づき、
地産地消活動のビジネスを通じて、ともに「横浜農場」を盛り上げてくださる
事業者及び新規創業者を応援します。

ビジネスプランの策定に向け、6次産業化のコンサルタントや
ベンチャービジネス等のプロフェッショナルが、
全5回の講座を通して個別のサポートを行います。
選ばれたプランに対しては、事業開始に係る一部経費を補助します。

横浜農場とは

「横浜農場」は、食や農に関わる多様な人たち、農畜産物、農景観など、横浜らしい農業全体を農場として見立てた言葉です。横浜市では、この「横浜農場」を使い、横浜の農業のPRを進めています。

横浜みどりアップ計画

横浜市は、「緑豊かな横浜を次世代に」引き継ぐため、平成21年度から「横浜みどりアップ計画」に基づき緑の減少に歯止めをかける取組や、市街地における緑の創出を進めています。



横浜みどりアップ計画

育成講座 スケジュール

育成講座の日程と各回の講師プロフィールは以下のとおりです。
講座の回によって開催する曜日が異なりますので、日付・曜日には
ご注意ください。

全5回
連続受講

- 第3回 … 神奈川県中小企業センタービル13F第二会議室(横浜市中区尾上町5-80)
- 第1回、2回、4回、5回、選定懇談会 … 神奈川県中小企業センタービル13F第一会議室(横浜市中区尾上町5-80)

第1回	令和7年 11/5 水 13:30-16:30	初回オリエンテーション・コンセプトづくり 横浜市の地産地消の考えを踏まえ、自身の事業アイデアを戦略的に整理し、 全体像を明確に描けるようになる。その過程で、事業計画における不足や課題を把握し、 消費者目線と差別化の視点を取り入れる力を養いましょう。
第2回	11/12 水 13:30-16:30	事業計画と収支計画づくり 資金・収支計画の基本を学び、事業の規模感や収益性、継続性を 数値で把握できるように解説します。 売上・コスト・収益の視点から、事業の実現可能性を具体的に考えましょう。
第3回	12/3 水 13:30-16:30	地産地消ビジネス先行事例紹介 先行事例から成功ポイントや留意点を学びます。また、今までの講義内容を消化し、 自身の計画に対して具体的な取組みイメージを持てるようにしましょう。
第4回	12/11 木 13:30-16:30	収益力向上およびプレゼンテーション講座 独自性を打ち出し、適正な費用で損益分岐点を意識した事業設計を行う。 限られた時間で事業内容と収益モデルを効果的に伝える プレゼンのコツを解説します。
第5回	令和8年 1/13 火 13:30-16:30	ビジネスプラン発表会・プレゼンテーションのブラッシュアップ 10分間で事業計画を的確に伝えるプレゼン力を身につける。 プレゼン方法と事業内容の両面から改善点を明確にし、 ブラッシュアップを図りましょう。
選定 懇談会	2月中旬 13:30-16:30	補助プログラム選定懇談会 有識者に対して事業計画を発表し、評価を行います。

講座は
グループワークを
取り入れながら
進行していきます。

講師プロフィール



湯浅 孝司
中小企業診断士

地域産品のブランディングや事業構想支援に豊富な経験を持つプロジェクトマネージャー。農業者・中小企業・NPO等の多様な主体と伴走しながら、商品開発や販売戦略、事業計画の構築を支援している。特に「地産地消」や「農福連携」といった地域性を活かしたビジネスデザインに強みを持ち、官民連携や補助金活用にも精通。
講座では、受講者の想いや地域資源を活かした事業コンセプトの整理・言語化から、持続可能な収益構造の設計までを丁寧にサポートする。平成26年度から、横浜市地産地消ビジネス創出支援事業を担当。



石井 瑠美
中小企業診断士

地域の農林水産業振興に長年携わり、循環型農業や地域課題に関する高い専門性を有する。農業分野の調査設計やデータ分析を得意とし、農業に関する課題に応じた視察研修の企画や、農商工連携によるプロジェクト推進にも実績を重ねている。神奈川県内に広いネットワークを持ち、異業種連携による商品開発や地域ブランディングの運営にも精通。
コーディネーターとしての丁寧なファシリテーションと、データに基づいた明快な提案を得意とする。平成28年度から、横浜市地産地消ビジネス創出支援事業を担当。

参考

▶ 令和4年度の補助プログラム対象事業

令和3年度に育成講座を受講し、補助プログラムに選定された5事業です。

事業名	実施者	事業内容
農×Beer(のびーる)の 事業展開	株式会社 坂口屋	農×Beerの缶ラベルにQRコードを 付け、原料であるお米の生産地や 農家さんたちの想いを動画にして お客様にお届けする。
「食×農ビジネス」で 「課題解決力」を身につける 地域人材育成事業 「寺子屋根っこ塾」の磨き上げ	株式会社 寺子屋根っこ塾	地産地消を推進する次世代育成事 業「根っこ塾」の磨き上げと関係 人口創出プログラムの実施。
地産食材を使った 「冷凍できるサラダ」の販売及び 「地産地消料理教室」講師の育成	根本 早苗	冷凍ストック可能な『横浜野菜×無 添加調味料』のサラダを野菜不足 の方向けに販売する。同時に、野菜 冷凍知識を伝える講師を育成し、 横浜野菜の活用を目指す。
楽しく・お得にSDG s 地域循環型マルシェ 『横浜タ方マルシェ』	株式会社 Woo-By.Style	地産地消活性化・フードロス削減・ 多様な働き方支援と共生社会の実 現を網羅する地域循環型マルシェ の運営。
地産地消 生ドレッシング販売& スタートアップ支援事業	株式会社 よこはま グリーンピース	地産地消×福祉で生まれる生ドレ ッシングの開発・販売と地産地消 のスタートアップ支援講座の開設・ 運営。

▶ 令和5年度の補助プログラム対象事業

令和4年度に育成講座を受講し、補助プログラムに選定された1事業です。

事業名	実施者	事業内容
朝食や防災に備蓄できる 横浜野菜たっぷりの グラノーラ作成 商品名「こめノーラ」	河原真友子	横浜の野菜(余剰品、規格外品)を 利用し、伝統食材である焼き米と 合わせ、すぐ食べられて、防災備蓄 としても活用できる商品開発。

地産地消ビジネス創出支援事業は、横浜の農とみどりを活かし、
持続可能で豊かなまちづくりを目指すとともに、脱炭素社会の実現や、
GREEN×EXPO 2027へのつながりも意識した取り組みです。
横浜の魅力を一緒に広げていきたい皆様のご応募を、心よりお待ちしております。